

労災レセプト電算処理システム

帳票・CSVファイル説明書 —【アフターケア】医科用—

参照先一覧

帳票

項番	帳票ID	帳票名	参照先(ページ)
1	IUKR02001	【アフターケア】受付前点検結果リスト(医科)	301_【アフターケア】受付前点検結果リスト(医科)_IUKR02001-1
2	IUKR02004	【アフターケア】受付処理結果リスト(医科)	302_【アフターケア】受付処理結果リスト(医科)_IUKR02004-1
3	IUKR02007	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検なし)(医科)	303_【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検なし)(医科)_IUKR02007-1
4	IUKR02011	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(医科)	304_【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(医科)_IUKR02011-1
5	IUKR02015	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検なし)(医科)	305_【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検なし)(医科)_IUKR02015-1
6	IUKR00019	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(医科)	306_【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(医科)_IUKR02019-1
7	IUKR02023	【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)	307_【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)_IUKR02023-1
8	IUKR02026	【アフターケア】振込額決定情報合計(医科)(EXCEL)	308_【アフターケア】振込額決定情報合計(医科)(EXCEL)_IUKR02026-1
9	IUKR02029	【アフターケア】振込額決定情報明細(医科)(EXCEL)	309_【アフターケア】振込額決定情報明細(医科)(EXCEL)_IUKR02029-1
10	IUKR02032	【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(医科)(EXCEL)	310_【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(医科)(EXCEL)_IUKR02032-1
11	IKSR02001	【アフターケア】オンライン確認試験結果リスト(医科)(確認試験)	「IUKR02001 【アフターケア】受付前点検結果リスト(医科)」を参照。
12	IKSR02005	【アフターケア】送信データ集計表(医科)(確認試験)	「IUKR02011 【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(医科)」を参照。
13	IKSR02010	【アフターケア】オンライン受領書(医科)(確認試験)	「IUKR02019 【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(医科)」を参照。
14	IKSR02014	【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)(確認試験)	「IUKR02023 【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)」を参照。
15	IKSR02017	【アフターケア】振込額決定情報合計(医科)(EXCEL)(確認試験)	「IUKR02026 【アフターケア】振込額決定情報合計(医科)(EXCEL)」を参照。
16	IKSR02020	【アフターケア】振込額決定情報明細(医科)(EXCEL)(確認試験)	「IUKR02029 【アフターケア】振込額決定情報明細(医科)(EXCEL)」を参照。
17	IKSR02023	【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(医科)(EXCEL)(確認試験)	「IUKR02032 【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(医科)(EXCEL)」を参照。

CSV

項番	ファイルID	ファイル名	参照先(ページ)
1	IUKIF2001	【アフターケア】受付前点検結果リスト(医科)	401_【アフターケア】受付前点検結果リスト(医科)_IUKIF2001-1
2	IUKIF2004	【アフターケア】受付処理結果リスト(医科)	402_【アフターケア】受付処理結果リスト(医科)_IUKIF2004-1
3	IUKIF2007	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検なし)(医科)	403_【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検なし)(医科)_IUKIF2007-1
4	IUKIF2011	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(医科)(入院外)	404_【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(医科)_IUKIF2011-1
5	IUKIF2015	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検なし)(医科)	405_【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検なし)(医科)_IUKIF2015-1
6	IUKIF2019	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(医科)	406_【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(医科)_IUKIF2019-1
7	IUKIF2023	【アフターケア】請求確定状況(医科)	407_【アフターケア】請求確定状況(医科)_IUKIF2023-1
8	IUKIF2026	【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)	408_【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)_IUKIF2026-1
9	IKSIF2001	【アフターケア】アフターケアレセプト情報(不備返戻データ)(医科)(確認試験)	409_【アフターケア】アフターケアレセプト情報(不備返戻データ)(医科)(確認試験)_IKSIF2001-1
10	IKSIF2004	【アフターケア】統計情報(増減等査定データ)(医科)(確認試験)	410_【アフターケア】統計情報(増減等査定データ)(医科)(確認試験)_IKSIF2004-1
11	IKSIF2007	【アフターケア】振込額決定情報合計(医科)(確認試験)	411_【アフターケア】振込額決定情報合計(医科)(確認試験)_IKSIF2007-1
12	IKSIF2010	【アフターケア】振込額決定情報明細(医科)(確認試験)	412_【アフターケア】振込額決定情報明細(医科)(確認試験)_IKSIF2010-1
13	IKSIF2013	【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(医科)(確認試験)	413_【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(医科)(確認試験)_IKSIF2013-1
14	IKSIF2017	【アフターケア】送信データ集計表(医科)(確認試験)	「IUKIF2011 【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(医科)」を参照。
15	IKSIF2022	【アフターケア】オンライン受領書(医科)(確認試験)	「IUKIF2019 【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(医科)」を参照。
16	IKSIF2026	【アフターケア】請求確定状況(医科)(確認試験)	「IUKIF2023 【アフターケア】請求確定状況(医科)」を参照。
17	IKSIF2029	【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)(確認試験)	「IUKIF2026 【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)」を参照。
18	IKSIF2038	【アフターケア】オンライン確認試験結果リスト(医科)(確認試験)	「IUKIF2001 【アフターケア】受付前点検結果リスト(医科)」を参照。
19	GIFIF2101	【アフターケア】不備返戻データ(医科)	414_【アフターケア】不備返戻データ(医科)_GIFIF2101-1
20	IUKIF2029	【アフターケア】返戻レセプト(医科)	415_【アフターケア】返戻レセプト(医科)_IUKIF2029-1

■凡例

この説明書で使用する帳票の出力形式又はCSVファイルのデータ型の凡例を次に示します。

項番	出力形式 又はデータ型	説明
1	9	数値です。 複数桁で桁数に満たない数値の場合、足りない桁数分、前に「0」を付けます。 ただし、2桁目以上をZで示した場合、その桁には「0」を付けません。 例:「1」を出力する場合、出力形式が999のとき「001」です。ZZ9のとき「1」です。
2	X	半角文字です。半角英数の場合にも使用します。 Xの後ろに括弧と数字が記載されている場合、括弧内の数字は文字数を示します。 例: X(60)
3	N	全角文字です。全角・半角混在の場合にも使用します。 Nの後ろに括弧と数字が記載されている場合、括弧内の数字は文字数を示します。 例: N(60)
4	GG又はgg	元号(明治, 大正, 昭和, 平成又は令和)です。
5	G	年号コード(1:明治 2:大正 3:昭和 4:平成 5:令和)です。
6	YYYY	西暦の年です。
7	YY又はyy	元号と合わせて使用する場合の和暦の年です。1桁の年(1年~9年)の場合、先頭に「0」を付け、2桁で示します。 例:3年の場合、「03」です。
8	Y	元号と合わせて使用する場合の和暦の年です。1桁の年(1年~9年)の場合、先頭に「0」は付けません。 例:3年の場合、「3」です。
9	MM又はmm	月(1月~12月)です。1桁の月(1月~9月)の場合、先頭に「0」を付け、2桁で示します。 例:7月の場合、「07」です。
10	M	月(1月~12月)です。1桁の月(1月~9月)の場合、先頭に「0」は付けません。 例:7月の場合、「7」です。
11	DD又はdd	日(1日~31日)です。1桁の日(1日~9日)の場合、先頭に「0」を付け、2桁で示します。 例:1日の場合、「01」です。
12	D	日(1日~31日)です。1桁の日(1日~9日)の場合、先頭に「0」は付けません。 例:1日の場合、「1」です。

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義(1/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	診療年月	16	全角文字	GGY年M月	—	
2	帳票名	44	全角文字	N(22)	—	本番請求の場合、“【アフターケア】受付前点検結果リスト”を出力します。 確認試験の場合、“【アフターケア】オンライン確認試験結果リスト”を出力します。
3	送信年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	—	
4	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	—	
5	労災指定医療機関等番号	14	全角文字	N(7)	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	—	
7	送信回	6	全角文字	N(3)	—	数字を出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	1	半角英数記号	X(1)	—	
9	点数表名称	4	全角文字	N(2)	—	“医科”固定
10	繰り返し項目	—	—	—	—	
10-1	項番	12	全角文字	N(6)	右	数字を出力します。 先行する“0”は出力しません。

表2-1 帳票項目定義(2/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
10-2	レセプト番号	14	全角文字	N(7) 3桁ごとに「,」(全角カンマ)で区切ります。	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
10-3	カルテ番号等	40	全角文字	N(20)	左	
10-4	診察年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	
10-5	検査年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	
10-6	被災労働者氏名	80	全角文字	N(40)	左	
10-7	生年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	
10-8	健康管理手帳番号	26	全角文字	N(13)	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
10-9	繰り返し項目	—	—	—	—	
10-9-1	エラーコード	8	全角文字	N(4)	中央	
10-9-2	エラー又は確認事項	1300	全角文字	N(650)	左	エラー内容に加え、レセプト内レコード番号およびレコード内項目位置を出力します。

表2-1 帳票項目定義(3/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
10-9-3	診療識別	2	半角英数記号	X(2)	中央	
10-9-4	事項名	1600	全角文字	N(800)	左	
10-9-5	点数(誤)	8	半角英数記号	X(8)	右	
10-9-6	点数(正)	8	半角英数記号	X(8)	右	

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義(1/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	診療年月	16	全角文字	GGY年M月	—	
2	送信年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	—	
3	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	—	
4	労災指定医療機関等番号	14	全角文字	N(7)	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
5	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	—	
6	送信回	6	全角文字	N(3)	—	数字を出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
7	繰り返し項目	—	—	—	—	
7-1	項番	12	全角文字	N(6)	右	数字を出力します。 先行する“0”は出力しません。
7-2	レセプト番号	14	全角文字	N(7) 3桁ごとに「,」(全角カンマ)で区切ります。	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
7-3	カルテ番号等	40	全角文字	N(20)	左	

表2-1 帳票項目定義(2/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
7-4	診察年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	
7-5	検査年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	
7-6	被災労働者氏名	80	全角文字	N(40)	左	
7-7	生年月日	20	全角文字	GGY. M. D	左	
7-8	健康管理手帳番号	26	全角文字	N(13)	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
7-9	繰り返し項目	—	—	—	—	
7-9-1	エラーコード	8	全角文字	N(4)	中央	エラー内容に加え、レセプト内レコード番号およびレコード内項目位置を出力します。
7-9-2	エラー又は確認事項	1300	全角文字	N(650)	左	
7-9-3	診療識別	2	半角英数記号	X(2)	中央	
7-9-4	事項名	1600	全角文字	N(800)	左	

表2-1 帳票項目定義(3/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
7-9 -5	点数(誤)	8	半角英数記号	X(8)	右	
7-9 -6	点数(正)	8	半角英数記号	X(8)	右	

1. 帳票レイアウト

帳票レイアウト		概要
		<p>受付前点検なし指定をしたアフターケアレセプト情報(医科)のレセプト送信データの件数、金額等を集計した帳票です。【アフターケア】送信データ集計表表示画面から出力します。</p>
		備考
		<p>帳票情報 分類 : リスト 縦／横 : 横 用紙 : A4 余白 : 上 20mm, 左右下 15mm 作成単位 労災指定医療機関等の送信回毎 作成タイミング 随時</p>
		<p>・凡例 1 : 項目番号</p>
		改ページ条件
		なし

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	診療年月	16	全角文字	GGY年M月	—	
2	送信年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	—	
3	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	—	
4	労災指定医療機関等番号	14	全角文字	N(7)	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
5	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	—	
6	送信回	6	全角文字	N(3)	—	数字を出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
7	点数表コード	1	半角英数記号	固定文字列“1”を出力します。	—	
8	点数表名称	4	全角文字	固定文字列“医科”を出力します。	—	
9	件数合計(受付可)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	
10	合計額合計(受付可)	11	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	
11	件数合計(受付不能)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義 (1/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	診療年月	16	全角文字	GGY年M月	—	
2	請求種別	12	全角文字	N(6)	—	確認試験の場合は、「(確認試験)」を出力します。
3	送信年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	—	
4	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	—	
5	労災指定医療機関等番号	14	全角文字	N(7)	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	—	
7	送信回	6	全角文字	N(3)	—	数字を出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	1	半角英数記号	固定文字列“1”を出力します。	—	
9	点数表名称	4	全角文字	固定文字列“医科”を出力します。	—	

表2-1 帳票項目定義(2/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
10	件数合計(受付可)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	
11	合計額合計(受付可)	11	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	
12	件数合計(受付不能)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	診療年月	16	全角文字	GGY年M月	—	
2	請求確定年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	—	
3	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	—	
4	労災指定医療機関等番号	14	全角文字	N(7)	—	数字を出力します。先行する“0”はそのまま出力します。
5	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	—	
6	送信回	6	全角文字	N(3)	—	数字を出力します。先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
7	点数表コード	1	半角英数記号	固定文字列“1”を出力します。	—	
8	点数表名称	4	全角文字	固定文字列“医科”を出力します。	—	
9	件数合計(受付可)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	
10	合計額合計(受付可)	11	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	
11	件数合計(受付不能)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義 (1/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	診療年月	16	全角文字	GGY年M月	—	
2	請求種別	12	全角文字	N(6)	—	確認試験の場合は、「(確認試験)」を出力します。
3	請求確定年月日	22	全角文字	GGY年M月D日	—	
4	都道府県労働局名称	12	全角文字	N(6)	—	
5	労災指定医療機関等番号	14	全角文字	N(7)	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	—	
7	送信回	6	全角文字	N(3)	—	数字を出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	1	半角英数記号	固定文字列“1”を出力します。	—	
9	点数表名称	4	全角文字	固定文字列“医科”を出力します。	—	

表2-1 帳票項目定義(2/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
10	件数合計(受付可)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	
11	合計額合計(受付可)	11	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	
12	件数合計(受付不能)	9	半角数字	Z,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義(1/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	診療年月	22	全角文字	GGY年M月	—	
2	帳票名	58	全角文字	N(29)	—	本番請求:“【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)”を出力します。 確認試験:“【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)(確認試験)”を出力します。
3	労災指定医療機関等番号	7	半角英数記号	X(7)	—	
4	労災指定医療機関等名称	40	全角文字	N(20)	—	
5	訂正完了回	3	半角数字	ZZ9	—	訂正完了前は出力しません。
6	訂正完了日	9	半角英数記号	M/D	—	訂正完了前は出力しません。
7	送信回	5	半角数字	ZZ9	—	括弧「()」付きで出力します。 訂正完了前は出力しません。
8	請求確定日	9	半角英数記号	M/D	—	

表2-1 帳票項目定義(2/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9	請求確定回	3	半角数字	ZZ9	—	
10	繰り返し項目	—	—	—	—	
10-1	項番	6	半角数字	ZZZZZ9	右	
10-2	労災レセプトファイル名	20	半角英数記号	X(20)	左	
10-3	レセプト番号	14	全角文字	N(7) 3桁ごとに「,」(全角カンマ)で区切ります。	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
10-4	カルテ番号等	40	全角文字	N(20)	左	1行に入りきらない場合は改行します。
10-5	被災労働者氏名	80	全角文字	N(40)	左	全て全角で出力します。
10-6	生年月日	20	全角文字	GGY年M月D日	左	全て全角で出力します。
10-7	健康管理手帳番号	26	全角文字	N(13)	左	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
10-8	レコード識別	60	全角文字	“XX:” + “N(28)”	左	
10-9	項目	60	全角文字	N(30)	左	
10-10	訂正前	80	全角文字	N(40)	左	1行に入りきらない場合は改行します。
10-11	訂正後	80	全角文字	N(40)	左	1行に入りきらない場合は改行します。

食事療養			再審査等調整額	端数
基準額	標準負担額	金額		

9-14

9-15

9-16

9-17

9-18

(2/2)

2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義(1/2)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	診察年月/調剤年月	5	半角英数記号	X(5)	左	GYMM形式(和歴) G:年号コード(例 4:平成, 5:令和) YYMM:年月
2	検査年月/処方年月	5	半角英数記号	X(5)	左	GYMM形式(和歴) G:年号コード(例 4:平成, 5:令和) YYMM:年月
3	点数表コード	1	半角英数記号	X(1)	左	医療機関の点数表区分 1:医科 4:調剤
4	点数表名称	4	全角文字	N(2)	左	医科の場合:"医科" 調剤の場合:"調剤"
5	都道府県	2	半角英数記号	X(2)	左	
6	労災指定医療機関等番号	8	半角英数記号	医科の場合:X(7) 調剤の場合:X(8)	左	
7	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	左	
8	労働局名	34	全角文字	N(17)	左	
10	相殺前支払額合計	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	左	
11	相殺額合計	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	左	

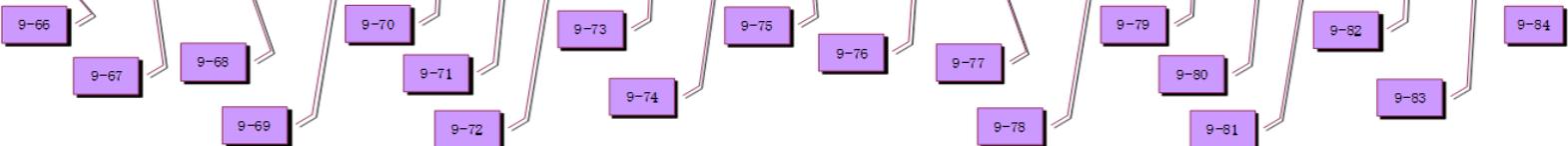
表2-1 帳票項目定義(2/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
12	振込額合計	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	左	項番10と項番11の差。
9	繰返し項目	—	—	—	—	
9-1	レコード種別	1	半角英数記号	X(1)	左	
9-2	管掌区分	—	—	—	—	出力しません。
9-3	明細・合計区分	1	半角英数記号	X(1)	左	1: 明細 9: 合計
9-4	管掌コード	—	—	—	—	出力しません。
9-5	相殺前支払額	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	項番9-13の値
9-6	件数(アフターケア委託費__入院)	—	—	—	—	出力しません。
9-7	点数(アフターケア委託費__入院)	—	—	—	—	出力しません。
9-8	一部負担金(アフターケア委託費__入院)	—	—	—	—	出力しません。

表2-1 帳票項目定義(3/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9-9	金額(アフターケア委託費__入院)	—	—	—	—	出力しません。
9-10	件数(アフターケア委託費__入院外)	10	半角数字	ZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	
9-11	点数(アフターケア委託費__入院外)	—	—	—	—	出力しません。
9-12	一部負担金(アフターケア委託費__入院外)	—	—	—	—	出力しません。
9-13	金額(アフターケア委託費__入院外)	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	
9-14	基準額(食事療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-15	標準負担額(食事療	—	—	—	—	出力しません。
9-16	金額(食事療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-17	再審査等調整額	—	—	—	—	出力しません。
9-18	端数	—	—	—	—	出力しません。
13	点数表名称	4	全角文字	N(2)	—	医科分のとき“医科” 調剤分のとき“調剤” を出力します。

第四公費									第五公費									健康管理手帳番号	
負担者番号	受給者番号	療養の給付				食事療養・生活療養			負担者番号	受給者番号	療養の給付				食事療養・生活療養				
		請求点数	決定点数	患者負担金	金額	請求額	標準負担額	金額			請求点数	決定点数	患者負担金	金額	請求額	標準負担額	金額		
																			XXXXXXXXXXXXXX
																			XXXXXXXXXXXXXX
																			XXXXXXXXXXXXXX
																			XXXXXXXXXXXXXX
																			XXXXXXXXXXXXXX



2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義(1/9)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	診察年月/調剤年月	5	半角英数記号	X(5)	左	GYYMM形式(和暦) G:年号コード(4:平成, 5:令和) YYMM:年月
2	検査年月/処方年月	5	半角英数記号	X(5)	左	GYYMM形式(和暦) G:年号コード(4:平成, 5:令和) YYMM:年月
3	点数表コード	1	半角英数記号	X(1)	左	医療機関の点数表区分 1:医科 4:調剤
4	点数表名称	4	全角文字	N(2)	左	医科の場合:"医科" 調剤の場合:"調剤"
5	都道府県	2	半角英数記号	X(2)	左	
6	労災指定医療機関等番号	8	半角英数記号	医科の場合:X(7) 調剤の場合:X(8)	左	
7	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	左	
8	労働局名	34	全角文字	N(17)	左	
10	相殺前支払額合計	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	左	
11	相殺額合計	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	左	
12	振込額合計	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	左	項番10と項番11の差。
9	繰り返し項目	—	—	—	—	

表2-1 帳票項目定義(2/9)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9-1	レコード種別	1	半角英数記号	X(1)	左	
9-2	診察年月/調剤年月	5	半角英数記号	X(5)	左	GYYMM形式(和暦) G:年号コード(4:平成, 5:令和) YYMM:年月
9-3	検査年月/処方年月	5	半角英数記号	X(5)	左	GYYMM形式(和暦) G:年号コード(4:平成, 5:令和) YYMM:年月
9-4	処理区分	1	半角英数記号	X(1)	左	1:増減点なし 2:増減点あり 3:返戻
9-5	レセプト番号	6	半角英数記号	X(6)	左	
9-6	受付番号	—	—	—	—	出力しません。
9-7	旧診療科	—	—	—	—	出力しません。
9-8	診療科名	—	—	—	—	出力しません。
9-9	人体の部位等	—	—	—	—	出力しません。
9-10	性別等	—	—	—	—	出力しません。
9-11	医学的処置	—	—	—	—	出力しません。
9-12	特定疾病	—	—	—	—	出力しません。
9-13	レセプト区分	—	—	—	—	出力しません。
9-14	DPC区分	—	—	—	—	出力しません。
9-15	氏名	40	全角文字	N(20)	左	
9-16	性別	1	半角英数記号	X(1)	左	1:男 2:女
9-17	生年月日	7	半角英数記号	X(7)	左	GYYMMDD形式(和暦) G:年号コード(4:平成, 5:令和) YYMMDD:年月日
9-18	カルテ番号等	20	半角英数記号	X(20)	左	
9-19	請求情報	40	全角文字	N(20)	左	

表2-1 帳票項目定義(3/9)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9-20	相殺前支払額	14	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	項番9-21の値
9-21	医療保険(算定額)	14	半角数字	ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	項番9-33の値
9-22	第一公費(算定額)	—	—	—	—	出力しません。
9-23	第二公費(算定額)	—	—	—	—	出力しません。
9-24	第三公費(算定額)	—	—	—	—	出力しません。
9-25	第四公費(算定額)	—	—	—	—	出力しません。
9-26	第五公費(算定額)	—	—	—	—	出力しません。
9-27	保険者番号(医療保険)	—	—	—	—	出力しません。
9-28	記号(医療保険)	—	—	—	—	出力しません。
9-29	番号(医療保険)	—	—	—	—	出力しません。
9-30	請求点数(医療保険__ アフターケア委託費)	—	—	—	—	出力しません。
9-31	決定点数(医療保険__ アフターケア委託費)	—	—	—	—	出力しません。
9-32	一部負担金(医療保険__ アフターケア委託費)	—	—	—	—	出力しません。
9-33	金額(医療保険__アフ ターケア委託費)	14	半角数字	ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	

表2-1 帳票項目定義(4/9)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9-34	請求額(医療保険__食事療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-35	標準負担額(医療保険__食事療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-36	金額(医療保険__食事療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-37	市町村番号(老人保健)	—	—	—	—	出力しません。
9-38	受給者番号(老人保健)	—	—	—	—	出力しません。
9-39	負担者番号(第一公費)	—	—	—	—	出力しません。
9-40	受給者番号(第一公費)	—	—	—	—	出力しません。
9-41	請求点数(第一公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-42	決定点数(第一公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-43	患者負担金(第一公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-44	金額(第一公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。

表2-1 帳票項目定義(5/9)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9-45	請求額(第一公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-46	標準負担額(第一公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-47	金額(第一公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-48	負担者番号(第二公費)	—	—	—	—	出力しません。
9-49	受給者番号(第二公費)	—	—	—	—	出力しません。
9-50	請求点数(第二公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-51	決定点数(第二公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-52	患者負担金(第二公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-53	金額(第二公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。

表2-1 帳票項目定義(6/9)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9-54	請求額(第二公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-55	標準負担額(第二公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-56	金額(第二公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-57	負担者番号(第三公費)	—	—	—	—	出力しません。
9-58	受給者番号(第三公費)	—	—	—	—	出力しません。
9-59	請求点数(第三公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-60	決定点数(第三公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-61	患者負担金(第三公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-62	金額(第三公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-63	請求額(第三公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。

表2-1 帳票項目定義(7/9)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9-64	標準負担額(第三公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-65	金額(第三公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-66	負担者番号(第四公費)	—	—	—	—	出力しません。
9-67	受給者番号(第四公費)	—	—	—	—	出力しません。
9-68	請求点数(第四公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-69	決定点数(第四公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-70	患者負担金(第四公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-71	金額(第四公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。

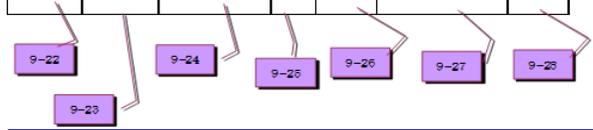
表2-1 帳票項目定義(8/9)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9-72	請求額(第四公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-78	決定点数(第五公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-79	患者負担金(第五公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-80	金額(第五公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。
9-81	請求額(第五公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-82	標準負担額(第五公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-83	金額(第五公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-84	健康管理手帳番号	13	半角英数記号	X(13)	左	
13	点数表名称	4	全角文字	N(2)	—	医科分るとき“医科” 調剤分るとき“調剤” を出力します。
9-73	標準負担額(第四公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。
9-74	金額(第四公費__食事療養・生活療養)	—	—	—	—	出力しません。

表2-1 帳票項目定義(9/9)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9-75	負担者番号(第五公費)	—	—	—	—	出力しません。
9-76	受給者番号(第五公費)	—	—	—	—	出力しません。
9-77	請求点数(第五公費__療養の給付)	—	—	—	—	出力しません。

明細情報						
レコード 種別	支払区分	支払区分名称	件数	算定額	再審査等調整額	端数額



2. 項目定義

以下の表2-1に、帳票項目定義を記載します。

表2-1 帳票項目定義(1/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
1	診察年月/調剤年月	5	半角英数記号	X(5)	左	GYMM形式(和歴) G:年号コード(4:平成, 5:令和) YYMM:年月
2	検査年月/処方年月	5	半角英数記号	X(5)	左	GYMM形式(和歴) G:年号コード(4:平成, 5:令和) YYMM:年月
3	点数表コード	1	半角英数記号	X(1)	左	医療機関の点数表区分 1:医科 4:調剤
4	点数表名称	4	全角文字	N(2)	左	医科の場合:"医科" 調剤の場合:"調剤"
5	都道府県	2	半角英数記号	X(2)	左	
6	労災指定医療機関等番号	8	半角英数記号	医科の場合:X(7) 調剤の場合:X(8)	左	
7	労災指定医療機関等名称	80	全角文字	N(40)	左	
8	労働局名	34	全角文字	N(17)	左	
9	繰返し項目	—	—	—	—	
9-1	レコード種別	1	半角英数記号	X(1)	左	
9-2	振込年月日	7	半角英数記号	X(7)	—	GYMMDD形式(和暦) G:年号コード(4:平成, 5:令和) YYMMDD:年月日
9-3	相殺前支払額	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	

表2-1 帳票項目定義(2/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9-4	支払確定額(診療報酬)	—	—	—	—	出力しません。
9-5	源泉徴収税額(診療報酬)	—	—	—	—	出力しません。
9-6	支払確定額合計(診療報酬)	—	—	—	—	出力しません。
9-7	当初請求(特定健診・特定保健指導費)	—	—	—	—	出力しません。
9-8	補正・過誤・返戻(特定健診・特定保健指導費)	—	—	—	—	出力しません。
9-9	支払確定額合計(特定健診・特定保健指導費)	—	—	—	—	出力しません。
9-10	算定額(出産育児一時金等)	—	—	—	—	出力しません。
9-11	過誤(出産育児一時金等)	—	—	—	—	出力しません。
9-12	支払確定額合計(出産育児一時金等)	—	—	—	—	出力しません。
9-13	予備	—	—	—	—	出力しません。
9-14	金額	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	右	
9-15	点数(医保家族)	—	—	—	—	出力しません。
9-16	金額(医保家族)	—	—	—	—	出力しません。
9-17	点数(老人保健)	—	—	—	—	出力しません。
9-18	金額(老人保健)	—	—	—	—	出力しません。

表2-1 帳票項目定義(3/3)

項目番号	項目(日本語)	最大バイト数	属性	出力形式	文字揃え	備考
9-19	食事療養費	-	-	-	-	出力しません。
9-20	予備2	-	-	-	-	出力しません。
9-21	医保家族件数(再掲)	-	-	-	-	出力しません。
9-22	レコード種別	-	-	-	-	出力しません。
9-23	支払区分	-	-	-	-	出力しません。
9-24	支払区分名称	-	-	-	-	出力しません。
9-25	件数	-	-	-	-	出力しません。
9-26	算定額	-	-	-	-	出力しません。
9-27	再審査等調整額	-	-	-	-	出力しません。
9-28	端数額	-	-	-	-	出力しません。
10	相殺前支払額合計	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	左	
11	相殺額合計	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	左	
12	振込額合計	19	半角数字	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9。 数値を3桁ごとに「,」で区切ります。	左	項番10と項番11の値の差。
13	点数表名称	4	全角文字	N(2)	-	医科分のとき“医科” 調剤分のとき“調剤” を出力します。

ファイルID	IUKIF2001	ファイル名	【アフターケア】受付前点検結果リスト(医科)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

- 表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。
 帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。
 明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目	帳票名レコード
2行目	ヘッダレコード
3行目	項目名レコード
4行目	明細レコード
5行目	明細レコード
.	...
.	...
n行目	明細レコード
n+1行目	明細レコード
.	...
.	...
.	...

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	44	—	—	—	—	—	本番請求:“【アフターケア】受付前点検結果リスト”を出力します。 確認試験:“【アフターケア】オンライン確認試験結果リスト”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	診療年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	送信年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関等番号	—	03	N	14	—	—	—	—	—	
6	労災指定医療機関等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“1”固定
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“医科”固定

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	項番	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“項番”固定
3	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“レセプト番号”固定
4	カルテ番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“カルテ番号等”固定
5	診察年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“診察年月日”固定
6	検査年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“検査年月日”固定
7	被災労働者氏名	—	03	N	14	—	—	—	—	—	“被災労働者氏名”固定
8	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“生年月日”固定
9	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	“健康管理手帳番号”固定
10	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
11	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
12	エラーコード	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“エラーコード”固定
13	エラー又は確認事項 (上)	—	03	N	24	—	—	—	—	—	“エラー又は確認事項(上)”固定
14	エラー又は確認事項 (下)	—	03	N	24	—	—	—	—	—	“エラー又は確認事項(下)”固定
15	診療識別	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“診療識別”固定
16	事項名	—	03	N	6	—	—	—	—	—	“事項名”固定
17	点数(誤)	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“点数(誤)”固定
18	点数(正)	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“点数(正)”固定
19	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“請求情報”固定
20	返戻再請求	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“返戻再請求”固定

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	項番	—	03	N	12	—	—	—	—	—	数字を出力します。 "1"~"999999"の範囲で出力します。
3	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
4	カルテ番号等	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
5	診察年月日	—	03	N	20	—	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
6	検査年月日	—	03	N	20	—	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
7	被災労働者氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
8	生年月日	—	03	N	20	—	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
9	健康管理手帳番号	—	03	N	26	—	—	—	—	—	数字を出力します。 先行する"0"はそのまま出力します。
10	予備	—	03	N	18	—	—	—	—	—	記録を省略します。
11	予備	—	03	N	20	—	—	—	—	—	記録を省略します。
12	エラーコード	—	03	N	8	—	—	—	—	—	
13	エラー又は確認事項 (上)	—	03	N	300	—	—	—	—	—	
14	エラー又は確認事項 (下)	—	03	N	1000	—	—	—	—	—	
15	診療識別	—	03	X	2	—	—	—	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
16	事項名	—	03	N	1600	—	—	—	—	—	N(800)
17	点数(誤)	—	03	X	8	—	—	—	—	—	“-999999999”～“0”～“999999999”の範囲で出力します。
18	点数(正)	—	03	X	8	—	—	—	—	—	“-999999999”～“0”～“999999999”の範囲で出力します。
19	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
20	返戻再請求	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
21	予備	—	03	N	10	—	—	—	—	—	記録を省略します。

ファイルID	IUKIF2004	ファイル名	【アフターケア】受付処理結果リスト(医科)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-----------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

- 表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。

明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目	帳票名レコード
2行目	ヘッダレコード
3行目	項目名レコード
4行目	明細レコード
5行目	明細レコード
.	...
.	...
n行目	明細レコード
n+1行目	明細レコード
.	...
.	...
.	...

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	“【アフターケア】受付処理結果リスト”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	診療年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	送信年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関等番号	—	03	N	14	—	—	—	—	—	
6	労災指定医療機関等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“1”固定
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“医科”固定

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	項番	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“項番”固定
3	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“レセプト番号”固定
4	カルテ番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“カルテ番号等”固定
5	診察年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“診察年月日”固定
6	検査年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“検査年月日”固定
7	被災労働者氏名	—	03	N	14	—	—	—	—	—	“被災労働者氏名”固定
8	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“生年月日”固定
9	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	“健康管理手帳番号”固定
10	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
11	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
12	エラーコード	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“エラーコード”固定
13	エラー又は確認事項 (上)	—	03	N	24	—	—	—	—	—	“エラー又は確認事項(上)”固定
14	エラー又は確認事項 (下)	—	03	N	24	—	—	—	—	—	“エラー又は確認事項(下)”固定
15	診療識別	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“診療識別”固定
16	事項名	—	03	N	6	—	—	—	—	—	“事項名”固定
17	点数(誤)	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“点数(誤)”固定
18	点数(正)	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“点数(正)”固定
19	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“請求情報”固定
20	返戻再請求	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“返戻再請求”固定

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	項番	—	03	N	12	—	—	—	—	—	数字を出力します。 "1"~"99999"の範囲で出力します。
3	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
4	カルテ番号等	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
5	診察年月日	—	03	N	20	—	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
6	検査年月日	—	03	N	20	—	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
7	被災労働者氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
8	生年月日	—	03	N	20	—	—	—	—	—	GGY. MM. DD形式 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
9	健康管理手帳番号	—	03	N	26	—	—	—	—	—	数字を出力します。 先行する"0"はそのまま出力します。
10	予備	—	03	N	18	—	—	—	—	—	記録を省略します。
11	予備	—	03	N	20	—	—	—	—	—	記録を省略します。
12	エラーコード	—	03	N	8	—	—	—	—	—	
13	エラー又は確認事項 (上)	—	03	N	300	—	—	—	—	—	
14	エラー又は確認事項 (下)	—	03	N	1000	—	—	—	—	—	
15	診療識別	—	03	9	2	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
16	事項名	—	03	N	1600	—	—	—	—	—	N(800)
17	点数(誤)	—	03	X	8	—	—	—	—	—	“-9999999”～“0”～“9999999”の範囲で出力します。
18	点数(正)	—	03	X	8	—	—	—	—	—	“-9999999”～“0”～“9999999”の範囲で出力します。
19	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
20	返戻再請求	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
21	予備	—	03	N	10	—	—	—	—	—	記録を省略します。

ファイルID	IUKIF2007	ファイル名	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検なし)(医科)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

- 表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。

明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目	帳票名レコード
2行目	ヘッダレコード
3行目	項目名レコード
4行目	明細レコード
5行目	明細レコード
.	...
.	...
n行目	明細レコード
n+1行目	明細レコード
.	...
.	...
.	...

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	32	—	—	—	—	—	“【アフターケア】送信データ集計表”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	診療年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	請求確定年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関 等番号	—	03	N	14	—	—	—	—	—	先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関 等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“1”を出力します。
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“医科”を出力します。

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“受付可否”固定
3	件数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“件数”固定
4	合計額	—	03	N	6	—	—	—	—	—	“合計額”固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	16	—	—	—	—	—	・受付可能行の場合、“受付可”を出力します。 ・受付不能行の場合、“受付不能”を出力します。
3	件数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
4	合計額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合、“,”を含めて出力しません。

ファイルID	IUKIF2011	ファイル名	【アフターケア】送信データ集計表(受付前点検あり)(医科)(入院外)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	------------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

- 表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。
 帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。
 明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目	帳票名レコード
2行目	ヘッダレコード
3行目	項目名レコード
4行目	明細レコード
5行目	明細レコード
.	...
.	...
n行目	明細レコード
n+1行目	明細レコード
.	...
.	...
.	...

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	44	—	—	—	—	—	本番請求:“【アフターケア】送信データ集計表”を出力します。 確認試験:“【アフターケア】送信データ集計表(確認試験)”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	診療年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	送信年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関 等番号	—	03	N	14	—	—	—	—	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関 等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“1”を出力します。
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“医科”を出力します。

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“受付可否”固定
3	件数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“件数”固定
4	合計額	—	03	N	6	—	—	—	—	—	“合計額”固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	・受付可能行の場合、“受付可”を出力します。 ・受付不能行の場合、“受付不能”を出力します。
3	件数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
4	合計額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合、“,”を含めて出力しません。

ファイルID	IUKIF2015	ファイル名	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検なし)(医科)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

- 表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
 表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。
 表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
 表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。
 帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。
 明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目	帳票名レコード
2行目	ヘッダレコード
3行目	項目名レコード
4行目	明細レコード
5行目	明細レコード
.	...
.	...
n行目	明細レコード
n+1行目	明細レコード
.	...
.	...
.	...

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	32	—	—	—	—	—	“【アフターケア】オンライン受領書”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	診療年月・調剤年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	請求確定年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関 等番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関 等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“1”を出力します。
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“医科”を出力します。

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“受付可否”固定
3	件数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“件数”固定
4	合計額	—	03	N	6	—	—	—	—	—	“合計額”固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	・合計行の場合、“受付可”を出力します。 ・受付不能行の場合、“受付不能”を出力します。
3	件数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
4	合計額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合、“,”を含めて出力しません。

ファイルID	IUKIF2019	ファイル名	【アフターケア】オンライン受領書(受付前点検あり)(医科)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

- 表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。
 帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。
 明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目	帳票名レコード
2行目	ヘッダレコード
3行目	項目名レコード
4行目	明細レコード
5行目	明細レコード
.	...
.	...
n行目	明細レコード
n+1行目	明細レコード
.	...
.	...
.	...

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	44	—	—	—	—	—	本番請求(請求確定時):“【アフターケア】オンライン受領書”を出力します。 本番請求(自動確定時):“【アフターケア】オンライン受領書(自動確定)”を出力します。 確認試験:“【アフターケア】オンライン受領書(確認試験)”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	診療年月	—	03	N	16	—	—	—	—	—	GGY年MM月形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
3	請求確定年月日	—	03	N	22	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する“0”は全角の空白に置き換えます。
4	都道府県労働局名称	—	03	N	12	—	—	—	—	—	
5	労災指定医療機関等番号	—	03	N	14	—	—	—	—	—	数字を出力します。 先行する“0”はそのまま出力します。
6	労災指定医療機関等名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	送信回	—	03	N	6	—	—	—	—	—	3桁未満の場合先頭桁は全角の空白に置き換えます。
8	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“1”を出力します。
9	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“医科”を出力します。

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“受付可否”固定
3	件数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“件数”固定
4	合計額	—	03	N	6	—	—	—	—	—	“合計額”固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	受付可否	—	03	N	8	—	—	—	—	—	・受付可能行の場合、“受付可”を出力します。 ・受付不能行の場合、“受付不能”を出力します。
3	件数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
4	合計額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	・受付可否が受付不能の場合、“,”を含めて出力しません。

ファイルID	IUKIF2023	ファイル名	【アフターケア】請求確定状況(医科)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	--------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

- 表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
- 表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。

明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目	帳票名レコード
2行目	ヘッダレコード
3行目	項目名レコード
4行目	明細レコード
5行目	明細レコード
.	...
.	...
n行目	明細レコード
n+1行目	明細レコード
.	...
.	...
.	...

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	40	—	—	—	—	—	本番請求:“【アフターケア】請求確定状況”を出力します。 確認試験:“【アフターケア】請求確定状況(確認試験)”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“1”固定
3	請求年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	
4	請求確定年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	—	西暦年月“YYYYMMDD”形式
5	予備	—	03	X	1	—	—	—	—	—	記録を省略します。
6	都道府県番号	—	03	X	2	—	—	—	—	—	
7	点数表	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“1”固定
8	医療機関コード	—	03	X	7	—	—	—	—	—	
9	予備	—	03	X	2	—	—	—	—	—	記録を省略します。
10	送信回	—	03	9	3	—	—	0	—	—	“1”から“999”の範囲
11	請求確定回	—	03	9	3	—	—	0	—	—	“1”から“999”の範囲

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“レコード識別”固定
3	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“レセプト番号”固定
4	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
5	診療年月	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“診療年月”固定
6	労働者の氏名	—	03	N	14	—	—	—	—	—	“労働者の氏名”固定
7	男女区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“男女区分”固定
8	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“生年月日”固定
9	カルテ番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“カルテ番号等”固定
10	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
11	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
12	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
13	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
14	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
15	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
16	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
17	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
18	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
19	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
20	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
22	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
23	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
24	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
25	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
26	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
27	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
28	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
29	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
30	請求確定状況	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“請求確定状況”固定
31	エラー区分	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“エラー区分”固定
32	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“請求情報”固定
33	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
34	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
35	病床数	—	03	N	6	—	—	—	—	—	“病床数”固定
36	電算処理受付番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	“電算処理受付番号”固定
37	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
38	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
39	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
40	帳票種別	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“帳票種別”固定
41	傷病コード	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“傷病コード”固定
42	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	“健康管理手帳番号”固定

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
43	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
44	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
45	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
46	診察年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“診察年月日”固定
47	検査年月日(健康診 断年月日)	—	03	N	28	—	—	—	—	—	“検査年月日(健康診断年月日)”固定
48	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
49	労働者の氏名(カ ナ)	—	03	N	20	—	—	—	—	—	“労働者の氏名(カナ)”固定
50	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
51	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
52	傷病の経過	—	03	N	10	—	—	—	—	—	“傷病の経過”固定
53	小計点数	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“小計点数”固定
54	小計点数金額換算 (イ)	—	03	N	22	—	—	—	—	—	“小計点数金額換算(イ)”固定
55	小計金額(ロ)	—	03	N	14	—	—	—	—	—	“小計金額(ロ)”固定
56	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
57	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
58	合計額(イ)+(ロ)	—	03	N	18	—	—	—	—	—	“合計額(イ)+(ロ)”固定
59	病院・診療所の区分	—	03	N	18	—	—	—	—	—	“病院・診療所の区分”固定
60	請求書提出年月日	—	03	N	16	—	—	—	—	—	“請求書提出年月日”固定
61	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
62	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“予備”固定
63	指定病院等の番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	“指定病院等の番号”固定
64	郵便番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“郵便番号”固定

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
65	医療機関所在地	—	03	N	14	—	—	—	—	—	“医療機関所在地”固定
66	医療機関責任者氏名	—	03	N	18	—	—	—	—	—	“医療機関責任者氏名”固定
67	労災診療費単価	—	03	N	14	—	—	—	—	—	“労災診療費単価”固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別	—	03	X	1	—	—	—	—	—	"2"固定
3	レセプト番号	—	03	X	6	—	—	—	—	—	
4	予備	—	03	X	4	—	—	—	—	—	記録を省略します。
5	診療年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	
6	労働者の氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	男女区分	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
8	生年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	—	
9	カルテ番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	—	
10	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
11	予備	—	03	N	40	—	—	—	—	—	記録を省略します。
12	予備	—	03	N	40	—	—	—	—	—	記録を省略します。
13	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
14	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
15	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
16	予備	—	03	X	7	—	—	—	—	—	記録を省略します。
17	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
18	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
19	予備	—	03	X	7	—	—	—	—	—	記録を省略します。
20	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
22	予備	—	03	X	7	—	—	—	—	—	記録を省略します。
23	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
24	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
25	予備	—	03	X	7	—	—	—	—	—	記録を省略します。
26	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
27	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
28	予備	—	03	X	7	—	—	—	—	—	記録を省略します。
29	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
30	請求確定状況	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
31	エラー区分	—	03	X	2	—	—	—	—	—	
32	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
33	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
34	予備	—	03	X	8	—	—	—	—	—	記録を省略します。
35	病床数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	
36	電算処理受付番号	—	03	X	20	—	—	—	—	—	
37	予備	—	03	9	5	—	—	0	—	—	記録を省略します。
38	予備	—	03	9	2	—	—	0	—	—	記録を省略します。
39	予備	—	03	9	1	—	—	0	—	—	記録を省略します。
40	帳票種別	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
41	傷病コード	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
42	健康管理手帳番号	—	03	9	13	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
43	予備	—	03	9	8	—	—	0	—	—	記録を省略します。
44	予備	—	03	9	1	—	—	0	—	—	記録を省略します。
45	予備	—	03	9	1	—	—	0	—	—	記録を省略します。
46	診察年月日	—	03	9	8	—	—	0	—	—	
47	検査年月日(健康診 断年月日)	—	03	9	8	—	—	0	—	—	
48	予備	—	03	9	3	—	—	0	—	—	記録を省略します。
49	労働者の氏名(カ ナ)	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
50	予備	—	03	N	40	—	—	—	—	—	記録を省略します。
51	予備	—	03	N	80	—	—	—	—	—	記録を省略します。
52	傷病の経過	—	03	N	100	—	—	—	—	—	
53	小計点数	—	03	9	8	—	—	0	—	—	
54	小計点数金額換算 (イ)	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
55	小計金額(ロ)	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
56	予備	—	03	9	2	—	—	0	—	—	記録を省略します。
57	予備	—	03	9	8	—	—	0	—	—	記録を省略します。
58	合計額(イ)+(ロ)	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
59	病院・診療所の区分	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
60	請求書提出年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	—	
61	予備	—	03	9	2	—	—	0	—	—	記録を省略します。
62	予備	—	03	9	2	—	—	0	—	—	記録を省略します。
63	指定病院等の番号	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
64	郵便番号	—	03	9	7	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
65	医療機関所在地	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
66	医療機関責任者氏名	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
67	労災診療費単価	—	03	9	4	—	—	0	—	—	

ファイルID	IUKIF2026	ファイル名	【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

- 表1-1に、帳票名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
 表1-2に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。
 表1-3に、項目名レコードのファイル・レコード定義を記載します。
 表1-4に、明細レコードのファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。
 帳票名レコード、項目名レコードは固定長の1レコードです。ヘッダレコード、明細レコードは可変長の1レコードです。
 明細レコードが、任意レコード分設定されます。

<ファイル構成イメージ>

1行目	帳票名レコード
2行目	ヘッダレコード
3行目	項目名レコード
4行目	明細レコード
5行目	明細レコード
.	...
.	...
n行目	明細レコード
n+1行目	明細レコード
.	...
.	...
.	...

表1-1に、帳票名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 帳票名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	帳票名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	帳票名	—	03	N	54	—	—	—	—	—	医科の場合 本番請求:“【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)”を出力します。 確認試験:“【アフターケア】レセプト訂正内容確認(医科)(確認試験)”を出力します。

表1-2に、ヘッダレコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ヘッダレコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	労災指定医療機関 等番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	
3	労災指定医療機関 等名称	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
4	訂正完了回	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
5	訂正完了日	—	03	X	5	—	—	—	—	—	M/D形式 全て半角で出力します。
6	送信回	—	03	9	5	—	—	0	—	—	括弧「()」付きで出力します。
7	請求確定日	—	03	X	5	—	—	—	—	—	M/D形式 全て半角で出力します。
8	請求確定回	—	03	9	3	—	—	—	—	—	半角数字を出力します。

表1-3に、項目名レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 項目名レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	項番	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“項番”固定
3	アフターケアレセプト ファイル名	—	03	N	30	—	—	—	—	—	“アフターケアレセプトファイル名”固定
4	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“レセプト番号”固定
5	カルテ番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“カルテ番号等”固定
6	被災労働者氏名	—	03	N	14	—	—	—	—	—	“被災労働者氏名”固定
7	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	“生年月日”固定
8	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	—	“健康管理手帳番号”固定
9	レコード識別	—	03	N	12	—	—	—	—	—	“レコード識別”固定
10	項目	—	03	N	4	—	—	—	—	—	“項目”固定
11	訂正内容-訂正前	—	03	N	6	—	—	—	—	—	“訂正内容-訂正前”固定
12	訂正内容-訂正後	—	03	N	6	—	—	—	—	—	“訂正内容-訂正後”固定

表1-4に、明細レコードファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 明細レコードファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	項目名情報	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	項番	—	03	9	6	—	—	0	—	—	レセプト毎の連番を出力します。
3	アフターケアレセプト ファイル名	—	03	X	30	—	—	—	—	—	
4	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	全角でエラー分レセプトのレセプト番号を "000001"～"999999"の範囲で出力します。
5	カルテ番号等	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
6	被災労働者氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
7	生年月日	—	03	N	20	—	—	—	—	—	GGY年MM月DD日形式 全て全角で出力します。 先行する"0"は全角の空白に置き換えます。
8	健康管理手帳番号	—	03	X	13	—	—	—	—	—	
9	レコード識別	—	03	N	60	—	—	—	—	—	
10	項目	—	03	N	60	—	—	—	—	—	
11	訂正内容-訂正前	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
12	訂正内容-訂正後	—	03	N	60	—	—	—	—	—	

ファイルID	IKSIF2001	ファイル名	【アフターケア】アフターケアレセプト情報(不備返戻データ)(医科)(確認試験)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-----------------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、データレコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、データレコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

ヘッダレコード、データレコード（タイトル部）、データレコード（明細部）は可変長の1レコードです。

ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

データレコード（タイトル部）は、データレコード（明細部）の項目見出しのレコードです。

データレコード（明細行）は、レセプト毎の情報（レコード種別：3）、またはレセプトの内訳情報（レコード種別：4）を設定するレコードです。

<ファイル構成イメージ>

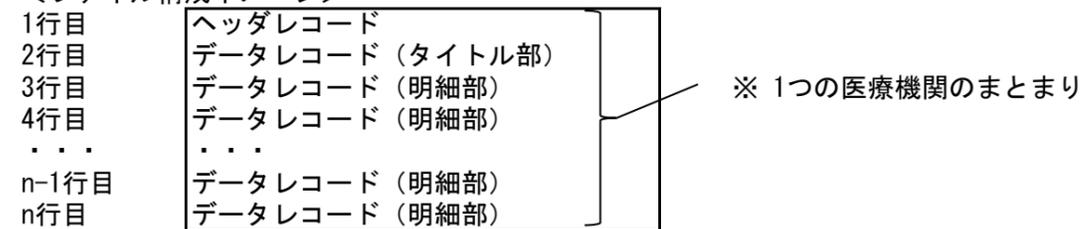


表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	診察年月／検査年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。“1”(医科)固定。
5	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“医科”固定。
6	指定医療機関コード	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。
7	指定医療機関名称	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
8	診療科コード	—	03	X	14	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
9	診療科名称	—	03	N	48	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局。(NNNは都道府県労働局名)

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“2”固定。
3	診察年月/検査年月	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“診察年月/検査年月”固定。
4	受付番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“受付番号”固定。
5	保険者番号	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“保険者番号”固定。
6	区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“区分”固定。
7	給付区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“給付区分”固定。
8	氏名	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“氏名”固定。
9	日数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“日数”固定。
10	請求金額	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“請求金額”固定。
11	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“予備”固定。
12	減免区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“減免区分”固定。
13	一部負担金額	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“一部負担金額”固定。
14	患者負担金額(公費分)	—	03	N	22	—	—	—	—	—	固定長。“患者負担金額(公費分)”固定。
15	食事療養費	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“食事療養費”固定。
16	食事・生活標準負担額	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“食事・生活標準負担額”固定。
17	事由コード	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“事由コード”固定。
18	事由	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“事由”固定。
19	カルテ番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“カルテ番号等”固定。
20	検索番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“検索番号”固定。
21	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“請求情報”固定。
22	不備返戻事由名称	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“不備返戻事由名称”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
23	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	○	固定長。“健康管理手帳番号”固定。
24	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“生年月日”固定。
25	整理番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“整理番号”固定。
26	返戻日	—	03	N	6	—	—	—	—	—	固定長。“返戻日”固定。
27	照会内容	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“照会内容”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。 ・明細行の1行目の場合：“3” ・明細行の2行目以降の場合：“4”
3	診察年月/検査年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	受付番号	—	03	X	13	—	—	—	—	—	固定長。労災未使用項目のため、値未設定。
5	保険者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
6	区分	—	03	N	6	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
7	給付区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	—	可変長。 明細レセプト(レセプトの内訳情報)の場合は出力しません。
9	日数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	請求金額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。
11	予備	—	03	X	5	—	—	—	—	—	可変長。値未設定。
12	減免区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	一部負担金額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
14	患者負担金額(公費分)	—	03	9	9	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
15	食事療養費	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	食事・生活標準負担額	—	03	9	8	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
17	事由コード	—	03	X	5	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
18	事由	—	03	N	100	—	—	—	—	—	可変長。
19	カルテ番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	—	可変長。
20	検索番号	—	03	X	30	—	—	—	—	—	可変長。
21	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。 英数モードと漢字モードの文字(半角と全角の文字)を混在して出力しません。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
22	不備返戻事由名称	—	03	N	14	—	—	—	—	—	可変長。 “返戻依頼”, “重複請求”, “請求書金額誤り”, “その他”のいずれかの値を出力します。
23	健康管理手帳番号	—	03	X	13	—	—	—	—	○	固定長。
24	生年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。
25	整理番号	—	03	X	10	—	—	—	—	—	固定長。
26	返戻日	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。 GGYYMMDD形式(和歴)。G:年号コード(4:平成, 5:令和)。
27	照会内容	—	03	N	1600	—	—	—	—	—	可変長。

ファイルID	IKSIF2004	ファイル名	【アフターケア】統計情報(増減等査定データ)(医科)(確認試験)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	----------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、データレコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、データレコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

ヘッダレコード、データレコード（タイトル部）、データレコード（明細部）は可変長の1レコードです。

ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

データレコード（タイトル部）は、データレコード（明細部）の項目見出しのレコードです。

データレコード（明細行）は、レセプトの内訳の情報、または1レセプト毎の合計情報を設定するレコードです。

<ファイル構成イメージ>

1行目	ヘッダレコード	※1つの医療機関毎のまとめ
2行目	データレコード（タイトル部）	
3行目	データレコード（明細部）	
4行目	データレコード（明細部）	
...	...	
n-1行目	データレコード（明細部）	
n行目	データレコード（明細部）	

表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	診察年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	検査年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
5	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。“1”(医科)固定。
6	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“医科”固定。
7	指定医療機関コード	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。
8	指定医療機関名称	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
9	診療科コード	—	03	X	14	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	診療科名称	—	03	N	48	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
11	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局と出力します。(NNNは都道府県労働局名)

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“2”固定。
3	診察年月	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“診察年月”固定。
4	検査年月	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“検査年月”固定。
5	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“レセプト番号”固定。
6	受付番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“受付番号”固定。
7	診療科コード	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“診療科コード”固定。
8	特別審査委員会	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“特別審査委員会”固定。
9	明細種別	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“明細種別”固定。
10	保険者番号	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“保険者番号”固定。
11	老人市町村番号	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“老人市町村番号”固定。
12	第一公費負担者番号	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費負担者番号”固定。
13	第二公費負担者番号	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費負担者番号”固定。
14	第三公費負担者番号	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費負担者番号”固定。
15	第四公費負担者番号	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費負担者番号”固定。
16	区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“区分”固定。
17	高額療養費負担区分	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“高額療養費負担区分”固定。
18	職務上の事由	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“職務上の事由”固定。
19	老人減免区分	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“老人減免区分”固定。
20	氏名	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“氏名”固定。
21	カルテ番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“カルテ番号等”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
22	箇所1	—	03	N	6	—	—	—	—	—	固定長。“箇所1”固定。
23	箇所2	—	03	N	6	—	—	—	—	—	固定長。“箇所2”固定。
24	法別番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“法別番号”固定。
25	増減点数(金額)	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“増減点数(金額)”固定。
26	事由	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“事由”固定。
27	負担(請求内容)	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“負担(請求内容)”固定。
28	請求内容	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“請求内容”固定。
29	負担(補正・査定後 内容)	—	03	N	24	—	—	—	—	—	固定長。“負担(補正・査定後内容)”固定。
30	補正・査定後内容	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“補正・査定後内容”固定。
31	検索番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“検索番号”固定。
32	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“請求情報”固定。
33	審査結果	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“審査結果”固定。
34	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	○	固定長。“健康管理手帳番号”固定。
35	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“生年月日”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。 明細行の1行目の場合：“3” 明細行の2行目以降の場合：“4” ただし、合計または食事の場合：“5”，集計の場合：“6”を出力します。
3	診察年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	検査年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
5	レセプト番号	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
6	受付番号	—	03	X	13	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
7	診療科コード	—	03	X	2	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	特別審査委員会	—	03	N	18	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
9	明細種別	—	03	N	10	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	保険者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
11	老人市町村番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
12	第一公費負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	第二公費負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
14	第三公費負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
15	第四公費負担者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	区分	—	03	N	6	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
17	高額療養費負担区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
18	職務上の事由	—	03	N	2	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
19	老人減免区分	—	03	N	2	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
20	氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	—	可変長。
21	カルテ番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	—	可変長。
22	箇所1	—	03	X	2	—	—	—	—	—	可変長。記録条件仕様の処理区分(診療識別)を増減点箇所記号として半角で出力します。
23	箇所2	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
24	法別番号	—	03	X	2	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
25	増減点数(金額)	—	03	X	11	—	—	—	—	—	可変長。符号付き数値を出力します。
26	事由	—	03	X	2	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
27	負担(請求内容)	—	03	X	1	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
28	請求内容	—	03	N	1600	—	—	—	—	—	可変長。
29	負担(補正・査定後内容)	—	03	X	1	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
30	補正・査定後内容	—	03	N	1600	—	—	—	—	—	可変長。
31	検索番号	—	03	X	30	—	—	—	—	—	可変長。
32	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
33	審査結果	—	03	X	1	—	—	—	—	—	可変長。 1:単純な請求誤, 2:解釈誤, 3:行政判断, 4:医学的判断
34	健康管理手帳番号	—	03	X	13	—	—	—	—	○	固定長。
35	生年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。

注1: 前回レコードと今回レコードのレセプト番号が同一の場合、項番3(診察年月)から項番21(カルテ番号等)は省略します(値を設定しません)。

注2: 前回レコードと今回レコードの点数・回数(レセプトデータ)が同一の場合、項番22(箇所1)から項番23(箇所2)は省略します(値を設定しません)。

注3: 項番31(検索番号)から項番32(請求情報)については、レコード種別3(明細行の1行目)のみ出力します。

ファイルID	IKSIF2007	ファイル名	【アフターケア】振込額決定情報合計(医科)(確認試験)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-----------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、明細情報レコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、明細情報レコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

ヘッダレコード、明細情報レコード（タイトル部）、明細情報レコード（明細部）は可変長の1レコードです。

ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

明細情報レコード（タイトル部）は、明細情報レコード（明細部）の項目見出しのレコードです。

明細情報レコード（明細行）は、入院・入院外の情報、または医療機関毎の合計情報を設定するレコードです。

<ファイル構成イメージ>



表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	診察年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	検査年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
5	点数表	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。“1”(医科)固定。
6	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“医科”固定
7	都道府県	—	03	X	2	—	—	—	—	—	固定長。
8	指定医療機関コード	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。
9	指定医療機関名称	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
10	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局(NNNは都道府県労働局名)
11	相殺前支払額合計	—	03	X	15	—	—	—	—	—	可変長。
12	相殺額合計	—	03	X	15	—	—	—	—	—	可変長。
13	振込額合計	—	03	X	15	—	—	—	—	—	可変長。

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細情報レコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“2”固定。
3	管掌区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“管掌区分”固定。
4	明細・合計区分	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“明細・合計区分”固定。
5	管掌コード	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“管掌コード”固定。
6	アフターケア委託費 __入院__件数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“アフターケア委託費__入院__件数”固定。
7	アフターケア委託費 __入院__点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“アフターケア委託費__入院__点数”固定。
8	アフターケア委託費 __入院__一部負担 金	—	03	N	36	—	—	—	—	—	固定長。“アフターケア委託費__入院__一部負担金”固定。
9	アフターケア委託費 __入院__金額	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“アフターケア委託費__入院__金額”固定。
10	アフターケア委託費 __入院外__件数	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“アフターケア委託費__入院外__件数”固定。
11	アフターケア委託費 __入院外__点数	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“アフターケア委託費__入院外__点数”固定。
12	アフターケア委託費 __入院外__一部負 担金	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“アフターケア委託費__入院外__一部負担金”固定。
13	アフターケア委託費 __入院外__金額	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“アフターケア委託費__入院外__金額”固定。
14	食事・生活療養__基 準額	—	03	N	22	—	—	—	—	—	固定長。“食事・生活療養__基準額”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
15	食事・生活療養__標準負担額	—	03	N	26	—	—	—	—	—	固定長。“食事・生活療養__標準負担額”固定。
16	食事・生活療養__金額	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“食事・生活療養__金額”固定。
17	相殺前支払額	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“相殺前支払額”固定。
18	再審査等調整額	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“再審査等調整額”固定。
19	端数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“端数”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	明細情報レコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“3”固定。
3	管掌区分	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。労災未使用項目のため、値未設定。
4	明細・合計区分	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。以下の値を出力します。 1:明細 9:合計
5	管掌コード	—	03	X	2	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
6	アフターケア委託費 __入院__件数	—	03	9	8	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
7	アフターケア委託費 __入院__点数	—	03	9	13	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	アフターケア委託費 __入院__一部負担 金	—	03	9	10	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
9	アフターケア委託費 __入院__金額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	アフターケア委託費 __入院外__件数	—	03	9	8	—	—	0	—	—	可変長。 データがない場合は“0”を出力します。
11	アフターケア委託費 __入院外__点数	—	03	9	13	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
12	アフターケア委託費 __入院外__一部負 担金	—	03	9	10	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	アフターケア委託費 __入院外__金額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。 データがない場合は“0”を出力します。
14	食事・生活療養__基 準額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
15	食事・生活療養__標準負担額	—	03	9	10	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	食事・生活療養__金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
17	相殺前支払額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。
18	再審査等調整額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
19	端数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

ファイルID	IKSIF2010	ファイル名	【アフターケア】振込額決定情報明細(医科)(確認試験)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	-----------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、明細情報レコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、明細情報レコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

ヘッダレコード、明細情報レコード（タイトル部）、明細情報レコード（明細部）は可変長の1レコードです。

ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

明細情報レコード（タイトル部）は、明細情報レコード（明細部）の項目見出しのレコードです。

明細情報レコード（明細行）は、レセプト毎の情報を設定するレコードです。

<ファイル構成イメージ>



表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	診察年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	検査年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
5	点数表	—	03	X	1	—	—	—	—	—	“1”固定
6	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“医科”固定
7	都道府県	—	03	X	2	—	—	—	—	—	固定長。
8	指定医療機関コード	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。
9	指定医療機関名称	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
10	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局(NNNは都道府県労働局名)
11	相殺前支払額合計	—	03	N	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。
12	相殺額合計	—	03	N	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。
13	振込額合計	—	03	N	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。 項番11と項番12の差。

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“2”固定。
3	診察年月	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“診察年月”固定。
4	検査年月	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“検査年月”固定。
5	処理区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“処理区分”固定。
6	レセプト番号	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“レセプト番号”固定。
7	受付番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“受付番号”固定。
8	旧診療科	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“旧診療科”固定。
9	診察料__診療科名	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“診療料__診療科名”固定。
10	診察料__組み合わせ名称__人体の部位等	—	03	N	36	—	—	—	—	—	固定長。“診療料__組み合わせ名称__人体の部位等”固定。
11	診察料__組み合わせ名称__性別等	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“診療料__組み合わせ名称__性別等”固定。
12	診察料__組み合わせ名称__医学的処置	—	03	N	34	—	—	—	—	—	固定長。“診療料__組み合わせ名称__医学的処置”固定。
13	診察料__組み合わせ名称__特定疾病	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“診療料__組み合わせ名称__特定疾病”固定。
14	レセプト区分	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“レセプト区分”固定。
15	DPC区分	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“DPC区分”固定。
16	氏名	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“氏名”固定
17	性別	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“性別”固定。
18	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“生年月日”固定。
19	カルテ番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“カルテ番号等”固定。
20	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“請求情報”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	医療保険__保険者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険__保険者番号”固定。
22	医療保険__記号	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険__記号”固定。
23	医療保険__番号	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険__番号”固定。
24	医療保険__アフター ケア委託費__請求 点数	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険__アフターケア委託費__請求点数”固定。
25	医療保険__アフター ケア委託費__決定 点数	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険__アフターケア委託費__決定点数”固定。
26	医療保険__アフター ケア委託費__一部 負担金	—	03	N	40	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険__アフターケア委託費__一部負担金”固定。
27	医療保険__アフター ケア委託費__金額	—	03	N	34	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険__アフターケア委託費__金額”固定。
28	医療保険__食事療 養生活療養__請求 額	—	03	N	34	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険__食事療養生活療養__請求額”固定。
29	医療保険__食事療 養生活療養__標準 負担額	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険__食事療養生活療養__標準負担額”固定。
30	医療保険__食事療 養生活療養__金額	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険__食事療養生活療養__金額”固定。
31	医療保険__算定額	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“医療保険__算定額”固定。
32	老人保健__市町村 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“老人保健__市町村番号”固定。
33	老人保健__受給者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“老人保健__受給者番号”固定。
34	第一公費__負担者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費__負担者番号”固定。
35	第一公費__受給者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費__受給者番号”固定。
36	第一公費__療養の 給付__請求点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費__療養の給付__請求点数”固定。
37	第一公費__療養の 給付__決定点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費__療養の給付__決定点数”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
38	第一公費__療養の 給付__患者負担金	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費__療養の給付__患者負担金”固定。
39	第一公費__療養の 給付__金額	—	03	N	26	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費__療養の給付__金額”固定。
40	第一公費__食事療 養生活療養__請求 額	—	03	N	34	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費__食事療養生活療養__請求額”固定。
41	第一公費__食事療 養生活療養__標準 負担額	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費__食事療養生活療養__標準負担額”固定。
42	第一公費__食事療 養生活療養__金額	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費__食事療養生活療養__金額”固定。
43	第一公費__算定額	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“第一公費__算定額”固定。
44	第二公費__負担者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費__負担者番号”固定。
45	第二公費__受給者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費__受給者番号”固定。
46	第二公費__療養の 給付__請求点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費__療養の給付__請求点数”固定。
47	第二公費__療養の 給付__決定点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費__療養の給付__決定点数”固定。
48	第二公費__療養の 給付__患者負担金	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費__療養の給付__患者負担金”固定。
49	第二公費__療養の 給付__金額	—	03	N	26	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費__療養の給付__金額”固定。
50	第二公費__食事療 養生活療養__請求 額	—	03	N	34	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費__食事療養生活療養__請求額”固定。
51	第二公費__食事療 養生活療養__標準 負担額	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費__食事療養生活療養__標準負担額”固定。
52	第二公費__食事療 養生活療養__金額	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費__食事療養生活療養__金額”固定。
53	第二公費__算定額	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“第二公費__算定額”固定。
54	第三公費__負担者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費__負担者番号”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
55	第三公費__受給者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費__受給者番号”固定。
56	第三公費__療養の 給付__請求点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費__療養の給付__請求点数”固定。
57	第三公費__療養の 給付__決定点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費__療養の給付__決定点数”固定。
58	第三公費__療養の 給付__患者負担金	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費__療養の給付__患者負担金”固定。
59	第三公費__療養の 給付__金額	—	03	N	26	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費__療養の給付__金額”固定。
60	第三公費__食事療 養生活療養__請求 額	—	03	N	34	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費__食事療養生活療養__請求額”固定。
61	第三公費__食事療 養生活療養__標準 負担額	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費__食事療養生活療養__標準負担額”固定。
62	第三公費__食事療 養生活療養__金額	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費__食事療養生活療養__金額”固定。
63	第三公費__算定額	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“第三公費__算定額”固定。
64	第四公費__負担者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費__負担者番号”固定。
65	第四公費__受給者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費__受給者番号”固定。
66	第四公費__療養の 給付__請求点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費__療養の給付__請求点数”固定。
67	第四公費__療養の 給付__決定点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費__療養の給付__決定点数”固定。
68	第四公費__療養の 給付__患者負担金	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費__療養の給付__患者負担金”固定。
69	第四公費__療養の 給付__金額	—	03	N	26	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費__療養の給付__金額”固定。
70	第四公費__食事療 養生活療養__請求 額	—	03	N	34	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費__食事療養生活療養__請求額”固定。
71	第四公費__食事療 養生活療養__標準 負担額	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費__食事療養生活療養__標準負担額”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
72	第四公費__食事療 養生活療養__金額	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費__食事療養生活療養__金額”固定。
73	第四公費__算定額	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“第四公費__算定額”固定。
74	第五公費__負担者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第五公費__負担者番号”固定。
75	第五公費__受給者 番号	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“第五公費__受給者番号”固定。
76	第五公費__療養の 給付__請求点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第五公費__療養の給付__請求点数”固定。
77	第五公費__療養の 給付__決定点数	—	03	N	30	—	—	—	—	—	固定長。“第五公費__療養の給付__決定点数”固定。
78	第五公費__療養の 給付__患者負担金	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“第五公費__療養の給付__患者負担金”固定。
79	第五公費__療養の 給付__金額	—	03	N	26	—	—	—	—	—	固定長。“第五公費__療養の給付__金額”固定。
80	第五公費__食事療 養生活療養__請求 額	—	03	N	34	—	—	—	—	—	固定長。“第五公費__食事療養生活療養__請求額”固定。
81	第五公費__食事療 養生活療養__標準 負担額	—	03	N	38	—	—	—	—	—	固定長。“第五公費__食事療養生活療養__標準負担額”固定。
82	第五公費__食事療 養生活療養__金額	—	03	N	32	—	—	—	—	—	固定長。“第五公費__食事療養生活療養__金額”固定。
83	第五公費__算定額	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“第五公費__算定額”固定。
84	相殺前支払額	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“相殺前支払額”固定。
85	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	○	固定長。“健康管理手帳番号”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“3”固定。
3	診察年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	検査年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
5	処理区分	—	03	X	1	—	—	—	—	—	可変長。 1:“増減点なし”, 2:“増減点あり”, 3:“返戻”
6	レセプト番号	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
7	受付番号	—	03	X	13	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	旧診療科	—	03	X	2	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
9	診療科_診療科名	—	03	X	2	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	診療科_組み合わせ名称_人体の部位等	—	03	X	3	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
11	診療科_組み合わせ名称_性別等	—	03	X	3	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
12	診療科_組み合わせ名称_医学的処置	—	03	X	3	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	診療科_組み合わせ名称_特定疾病	—	03	X	3	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
14	レセプト区分	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。労災未使用項目のため、値未設定。
15	DPC区分	—	03	X	1	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	氏名	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
17	性別	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。 1:男, 2:女
18	生年月日	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。
19	カルテ番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	—	可変長。
20	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	医療保険__保険者 番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
22	医療保険__記号	—	03	X	40	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
23	医療保険__番号	—	03	X	40	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
24	医療保険__アフター ケア委託費__請求 点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
25	医療保険__アフター ケア委託費__決定 点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
26	医療保険__アフター ケア委託費__一部 負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
27	医療保険__アフター ケア委託費__金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。支払金額。 返戻の場合省略します(値を設定しません)。
28	医療保険__食事療 養生活療養__請求 額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
29	医療保険__食事療 養生活療養__標準 負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
30	医療保険__食事療 養生活療養__金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
31	医療保険__算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。項番27(支払金額)の値。 返戻の場合省略します(値を設定しません)。
32	老人保健__市町村 番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
33	老人保健__受給者 番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
34	第一公費__負担者 番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
35	第一公費__受給者 番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
36	第一公費__療養の 給付__請求点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
37	第一公費__療養の 給付__決定点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
38	第一公費__療養の 給付__患者負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
39	第一公費_療養の 給付_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
40	第一公費_食事療 養生活療養_請求 額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
41	第一公費_食事療 養生活療養_標準 負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
42	第一公費_食事療 養生活療養_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
43	第一公費_算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
44	第二公費_負担者 番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
45	第二公費_受給者 番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
46	第二公費_療養の 給付_請求点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
47	第二公費_療養の 給付_決定点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
48	第二公費_療養の 給付_患者負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
49	第二公費_療養の 給付_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
50	第二公費_食事療 養生活療養_請求 額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
51	第二公費_食事療 養生活療養_標準 負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
52	第二公費_食事療 養生活療養_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
53	第二公費_算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
54	第三公費_負担者 番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
55	第三公費_受給者 番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
56	第三公費_療養の 給付_請求点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
57	第三公費_療養の 給付_決定点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
58	第三公費_療養の 給付_患者負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
59	第三公費_療養の 給付_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
60	第三公費_食事療 養生活療養_請求 額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
61	第三公費_食事療 養生活療養_標準 負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
62	第三公費_食事療 養生活療養_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
63	第三公費_算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
64	第四公費_負担者 番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
65	第四公費_受給者 番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
66	第四公費_療養の 給付_請求点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
67	第四公費_療養の 給付_決定点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
68	第四公費_療養の 給付_患者負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
69	第四公費_療養の 給付_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
70	第四公費_食事療 養生活療養_請求 額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
71	第四公費_食事療 養生活療養_標準 負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
72	第四公費_食事療 養生活療養_金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
73	第四公費_算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
74	第五公費_負担者 番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
75	第五公費__受給者 番号	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
76	第五公費__療養の 給付__請求点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
77	第五公費__療養の 給付__決定点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
78	第五公費__療養の 給付__患者負担金	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
79	第五公費__療養の 給付__金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
80	第五公費__食事療 養生活療養__請求 額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
81	第五公費__食事療 養生活療養__標準 負担額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
82	第五公費__食事療 養生活療養__金額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
83	第五公費__算定額	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
84	相殺前支払額	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。返戻の場合省略します(値を設定しません)。
85	健康管理手帳番号	—	03	X	13	—	—	—	—	○	固定長。

ファイルID	IKSIF2013	ファイル名	【アフターケア】振込額決定情報振込通知書(医科)(確認試験)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	--------------------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。
 表1-2に、振込情報レコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。
 表1-3に、振込情報レコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。
 ヘッダレコード、振込情報レコード（タイトル部）、振込情報レコード（明細部）は可変長の1レコードです。
 ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。
 振込情報レコード（タイトル部）は、振込情報レコード（明細部）の項目見出しのレコードです。
 振込情報レコード（明細行）は、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

<ファイル構成イメージ>

1行目	ヘッダレコード
2行目	振込情報レコード（タイトル部）
3行目	振込情報レコード（明細部）

表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	診察年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
4	検査年月	—	03	X	6	—	—	—	—	—	可変長。
5	点数表	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。1:医科
6	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“医科”
7	都道府県	—	03	X	2	—	—	—	—	—	固定長。
8	指定医療機関コード	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。
9	指定医療機関名称	—	03	N	80	—	—	—	—	—	可変長。
10	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局(NNNは都道府県労働局名)
11	相殺前支払額合計	—	03	N	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。
12	相殺額合計	—	03	N	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。
13	振込額合計	—	03	N	15	—	—	—	—	—	可変長。データがない場合は“0”を出力します。 項番11と項番12の値の差。

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	振込情報レコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“2”固定。
3	振込年月日	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“振込年月日”固定。
4	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“予備”固定。
5	金額	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“金額”固定。
6	医保家族__点数	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“医保家族__点数”固定。
7	医保家族__金額	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“医保家族__金額”固定。
8	老人保健__点数	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“老人保健__点数”固定。
9	老人保健__金額	—	03	N	14	—	—	—	—	—	固定長。“老人保健__金額”固定
10	食事療養費	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“食事療養費”固定。
11	予備2	—	03	N	6	—	—	—	—	—	固定長。“予備2”固定。
12	医保家族件数(再掲)	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“医保家族件数(再掲)”固定。
13	診療報酬__支払確定額	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“診療報酬__支払確定額”固定。
14	診療報酬__源泉徴収税額	—	03	N	22	—	—	—	—	—	固定長。“診療報酬__源泉徴収税額”固定。
15	診療報酬__支払確定額合計	—	03	N	24	—	—	—	—	—	固定長。“診療報酬__支払確定額合計”固定。
16	特定健診・特定保健指導費__当初請求	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“特定健診__当初請求”固定。
17	特定健診・特定保健指導費__補正・過誤・返戻	—	03	N	26	—	—	—	—	—	固定長。“特定健診__補正・過誤・返戻”固定。
18	特定健診・特定保健指導費__支払確定額合計	—	03	N	24	—	—	—	—	—	固定長。“特定健診__支払確定額合計”固定。

#	データ項目名		レベル	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
19	出産育児一時金等 __算定額	—	03	N	18	—	—	—	—	—	固定長。“出産一時金__算定額”固定。
20	出産育児一時金等 __過誤	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“出産一時金__過誤”固定。
21	出産育児一時金等 __支払確定額合計	—	03	N	26	—	—	—	—	—	固定長。“出産一時金__支払確定額合計”固定。
22	相殺前支払額	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“相殺前支払額”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	振込情報レコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“3”固定。
3	振込年月日	—	03	X	7	—	—	—	—	—	可変長。GYMMDD形式(和暦)。 G:年号コード(4:平成 5:令和)。YYMMDD:年月日。未入力は省略。
4	予備	—	03	X	11	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
5	金額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。 データがない場合は“0”を出力します。
6	医保家族__点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
7	医保家族__金額	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	老人保健__点数	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
9	老人保健__金額	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	食事療養費	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
11	予備2	—	03	X	12	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
12	医保家族件数(再掲)	—	03	9	7	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	診療報酬__支払確定額	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
14	診療報酬__源泉徴収税額	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
15	診療報酬__支払確定額合計	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	特定健診・特定保健指導費__当初請求	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
17	特定健診・特定保健指導費__補正・過誤・返戻	—	03	9	10	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。

#	データ項目名		レベル	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
18	特定健診・特定保健 指導費__支払確定 額合計	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
19	出産育児一時金等 __算定額	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
20	出産育児一時金等 __過誤	—	03	9	10	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
21	出産育児一時金等 __支払確定額合計	—	03	9	12	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
22	相殺前支払額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。データがない場合は"0"を出力します。

ファイルID	GIFIF2101	ファイル名	【アフターケア】不備返戻データ(医科)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	---------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

表1-1に、ヘッダレコードのファイル・レコード定義を記載します。

表1-2に、データレコード（タイトル部）のファイル・レコード定義を記載します。

表1-3に、データレコード（明細部）のファイル・レコード定義を記載します。

ファイル構成は以下の通りです。

ヘッダレコード、データレコード（タイトル部）、データレコード（明細部）は可変長の1レコードです。

ヘッダレコードは、医療機関毎の情報を設定するレコードです。

データレコード（タイトル部）は、データレコード（明細部）の項目見出しのレコードです。

データレコード（明細行）は、レセプト毎の情報（レコード種別：3）、またはレセプトの内訳情報（レコード種別：4）を設定するレコードです。

<ファイル構成イメージ>



表1-1に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	ヘッダ	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“1”固定。
3	診察年月／検査年月	—	03	X	5	—	—	—	—	—	固定長。 GYYMM形式(和歴)。G:年号コード(4:平成, 5:令和)。YYMM: 年月。
4	点数表コード	—	03	X	1	—	—	—	—	—	固定長。“1”(医科)固定。
5	点数表名称	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“医科”固定。
6	指定医療機関コード	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。
7	指定医療機関名称	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。
8	診療科コード	—	03	X	14	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
9	診療科名称	—	03	N	48	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
10	労働局名	—	03	N	34	—	—	—	—	—	可変長。 NNN局。(NNNは都道府県労働局名)

表1-2に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(タイトル部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。“2”固定。
3	診察年月/検査年月	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“診察年月”固定。
4	受付番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“受付番号”固定。
5	保険者番号	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“保険者番号”固定。
6	区分	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“区分”固定。
7	給付区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“給付区分”固定。
8	氏名	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“氏名”固定。
9	日数	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“日数”固定。
10	請求金額	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“請求金額”固定。
11	予備	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“予備”固定。
12	減免区分	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“減免区分”固定。
13	一部負担金額	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“一部負担金額”固定。
14	患者負担金額(公費分)	—	03	N	22	—	—	—	—	—	固定長。“患者負担金額(公費分)”固定。
15	食事療養費	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“食事療養費”固定。
16	食事・生活標準負担額	—	03	N	20	—	—	—	—	—	固定長。“食事・生活標準負担額”固定。
17	事由コード	—	03	N	10	—	—	—	—	—	固定長。“事由コード”固定。
18	事由	—	03	N	4	—	—	—	—	—	固定長。“事由”固定。
19	カルテ番号等	—	03	N	12	—	—	—	—	—	固定長。“カルテ番号等”固定。
20	検索番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“検索番号”固定。
21	請求情報	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“請求情報”固定。
22	不備返戻事由名称	—	03	N	16	—	—	—	—	—	固定長。“不備返戻事由名称”固定。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
23	健康管理手帳番号	—	03	N	16	—	—	—	—	○	固定長。“健康管理手帳番号”固定。
24	生年月日	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“生年月日”固定。
25	整理番号	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“整理番号”固定。
26	返戻日	—	03	N	6	—	—	—	—	—	固定長。“返戻日”固定。
27	照会内容	—	03	N	8	—	—	—	—	—	固定長。“照会内容”固定。

表1-3に、ファイル・レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-3 ファイル・レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	データレコード(明細部)	—	01	—	—	—	—	—	—	—	—
2	レコード種別	—	03	X	1	—	—	—	—	○	固定長。 ・明細行の1行目の場合：“3” ・明細行の2行目以降の場合：“4”
3	診察年月／検査年月	—	03	X	5	—	—	—	—	—	可変長。 GYMM形式(和歴)。G:年号コード(4:平成, 5:令和)。YYMM:年月。
4	受付番号	—	03	X	13	—	—	—	—	—	固定長。労災未使用項目のため、値未設定。
5	保険者番号	—	03	X	8	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
6	区分	—	03	N	6	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
7	給付区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
8	氏名	—	03	N	80	—	—	—	—	—	可変長。 明細レセプト(レセプトの内訳情報)の場合は出力しません。
9	日数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	可変長。
10	請求金額	—	03	9	15	—	—	0	—	—	可変長。
11	予備	—	03	X	5	—	—	—	—	—	可変長。値未設定。
12	減免区分	—	03	N	4	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
13	一部負担金額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
14	患者負担金額(公費分)	—	03	9	9	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
15	食事療養費	—	03	9	11	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
16	食事・生活標準負担額	—	03	9	8	—	—	0	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
17	事由コード	—	03	X	5	—	—	—	—	—	可変長。労災未使用項目のため、値未設定。
18	事由	—	03	N	100	—	—	—	—	—	可変長。
19	カルテ番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	—	可変長。
20	検索番号	—	03	X	30	—	—	—	—	—	可変長。

#	データ項目名		レベル ※	データ型	バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
21	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	可変長。 英数モードと漢字モードの文字(半角と全角の文字)を混在して出力しません。
22	不備返戻事由名称	—	03	N	14	—	—	—	—	—	可変長。 “返戻依頼”, “重複請求”, “請求書金額誤り”, “その他”のいずれかの値を出力します。
23	健康管理手帳番号	—	03	X	13	—	—	—	—	○	固定長。
24	生年月日	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。GYMMDD形式(和歴)。 G:年号コード(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)。
25	整理番号	—	03	X	10	—	—	—	—	—	固定長。
26	返戻日	—	03	X	7	—	—	—	—	—	固定長。 GYMMDD形式(和歴)。G:年号コード(4:平成, 5:令和)。
27	照会内容	—	03	N	1600	—	—	—	—	—	可変長。

ファイルID	IUKIF2029	ファイル名	【アフターケア】返戻レセプト(医科)	ファイル形式	CSV(可変長)
--------	-----------	-------	--------------------	--------	----------

1. ファイル・レコード定義

ファイル構成は以下の通りです。
 全てのレコードは可変長レコードです。
 レセプト共通レコード、アフターケアレセプトレコードは1レセプトにつき1レコード設定されます。
 その他のレコードは1レセプトにつき複数レコード設定されます。

<ファイル構成イメージ>

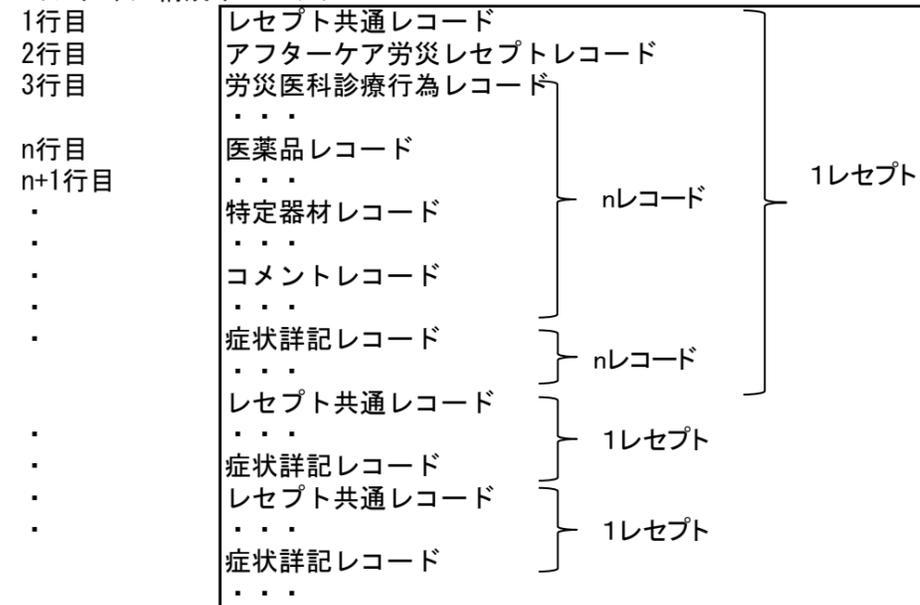


表1-1に、【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・レセプト共通レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-1 【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・レセプト共通レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	レセプト共通レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	レセプト番号	—	03	9	6	—	—	0	—	○	
4	予備1	—	03	9	8	—	—	0	—	—	
5	予備2	—	03	9	5	—	—	0	—	—	
6	労働者の氏名	—	03	N	40	—	—	—	—	○	
7	男女区分	—	03	9	1	—	—	0	—	○	
8	生年月日	—	03	9	8	—	—	0	—	○	本番請求:和暦(7桁)で出力します。 確認試験:和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
9	予備3	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
10	予備11	—	03	9	8	—	—	0	—	—	本番請求:和暦(7桁)で出力します。 確認試験:和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
11	予備12	—	03	X	8	—	—	—	—	—	
12	予備4	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
13	予備5	—	03	X	10	—	—	—	—	—	
14	病床数	—	03	9	4	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
15	カルテ番号等	—	03	X	20	—	—	—	—	—	
16	予備6	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
17	予備7	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
18	予備8	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
19	予備9	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
20	電算処理受付番号	—	03	X	20	—	—	—	—	—	
21	予備13	—	03	9	5	—	—	0	—	—	
22	請求情報	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
23	診療科1__診療科名	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
24	診療科1__組み合わ せ名称__人体の部 位等	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
25	診療科1__組み合わ せ名称__性別等	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
26	診療科1__組み合わ せ名称__医学的処 置	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
27	診療科1__組み合わ せ名称__特定疾病	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
28	診療科2__診療科名	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
29	診療科2__組み合わ せ名称__人体の部 位等	—	03	9	3	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
30	診療科2_組み合わせ名称_性別等	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
31	診療科2_組み合わせ名称_医学的処置	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
32	診療科2_組み合わせ名称_特定疾病	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
33	診療科3_診療科名	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
34	診療科3_組み合わせ名称_人体の部位等	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
35	診療科3_組み合わせ名称_性別等	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
36	診療科3_組み合わせ名称_医学的処置	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
37	診療科3_組み合わせ名称_特定疾病	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
38	予備10	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
39	患者の状態	—	03	9	80	—	—	0	—	—	

表1-2に、【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・アフターケアレセプトレコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-2 【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・アフターケアレセプトレコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	アフターケアレセプトレコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	予備1	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
4	予備2	—	03	9	8	—	—	0	—	—	
5	帳票種別	—	03	9	1	—	—	0	—	○	
6	傷病コード	—	03	9	2	—	—	0	—	○	
7	健康管理手帳番号	—	03	9	13	—	—	0	—	○	
8	前回の検査年月日	—	03	9	8	—	—	0	—	—	本番請求:和暦(7桁)で出力します。 確認試験:和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
9	予備3	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
10	予備4	—	03	9	1	—	—	0	—	—	
11	診察年月日	—	03	9	8	—	—	0	—	—	本番請求:和暦(7桁)で出力します。 確認試験:和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
12	検査年月日(健康診断年月日)	—	03	9	8	—	—	0	—	—	本番請求:和暦(7桁)で出力します。 確認試験:和暦(7桁)または西暦(8桁)で出力します。
13	予備5	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
14	労働者の氏名(カナ)	—	03	N	40	—	—	—	—	○	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
15	予備6	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
16	予備7	—	03	N	80	—	—	—	—	—	
17	傷病の経過	—	03	N	100	—	—	—	—	○	
18	小計点数	—	03	9	8	—	—	0	—	○	
19	小計点数金額換算 (イ)	—	03	9	9	—	—	0	—	○	
20	小計金額 (ロ)	—	03	9	9	—	—	0	—	○	
21	予備8	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
22	予備9	—	03	9	8	—	—	0	—	—	
23	合計額 (イ)+(ロ)	—	03	9	9	—	—	0	—	○	

表1-4に、【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・労災医科診療行為レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-4 【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・労災医科診療行為レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	労災医科診療行為レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	診療識別	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
4	診療行為コード	—	03	9	9	—	—	0	—	○	
5	数量データ	—	03	9	8	—	—	0	—	—	
6	点数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
7	金額	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
8	回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
9	コメント_①_コメントコード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
10	コメント_①_文字データ	—	03	N	100	—	—	—	—	—	
11	コメント_②_コメントコード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
12	コメント_②_文字データ	—	03	N	100	—	—	—	—	—	
13	コメント_③_コメントコード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
14	コメント_③_文字データ	—	03	N	100	—	—	—	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
15	予備1	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
16	予備2	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
17	予備3	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
18	予備4	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
19	予備5	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
20	予備6	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
21	予備7	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
22	予備8	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
23	予備9	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
24	予備10	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
25	予備11	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
26	予備12	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
27	予備13	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
28	予備14	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
29	予備15	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
30	予備16	—	03	9	3	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
31	予備17	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
32	予備18	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
33	予備19	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
34	予備20	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
35	予備21	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
36	予備22	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
37	予備23	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
38	予備24	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
39	予備25	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
40	予備26	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
41	予備27	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
42	予備28	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
43	予備29	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
44	予備30	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
45	予備31	—	03	9	3	—	—	0	—	—	

表1-5に、【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・医薬品レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-5 【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・医薬品レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	医薬品レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	診療識別	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
4	予備1	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
5	医薬品コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
6	使用量	—	03	X	11	—	—	—	—	—	
7	点数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
8	回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
9	コメント__①__コメン トコード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
10	コメント__①__文字 データ	—	03	N	100	—	—	—	—	—	
11	コメント__②__コメン トコード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
12	コメント__②__文字 データ	—	03	N	100	—	—	—	—	—	
13	コメント__③__コメン トコード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
14	コメント__③__文字 データ	—	03	N	100	—	—	—	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
15	予備2	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
16	予備3	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
17	予備4	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
18	予備5	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
19	予備6	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
20	予備7	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
21	予備8	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
22	予備9	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
23	予備10	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
24	予備11	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
25	予備12	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
26	予備13	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
27	予備14	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
28	予備15	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
29	予備16	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
30	予備17	—	03	9	3	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
31	予備18	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
32	予備19	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
33	予備20	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
34	予備21	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
35	予備22	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
36	予備23	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
37	予備24	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
38	予備25	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
39	予備26	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
40	予備27	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
41	予備28	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
42	予備29	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
43	予備30	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
44	予備31	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
45	予備32	—	03	9	3	—	—	0	—	—	

表1-6に、【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・特定器材レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-6 【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・特定器材レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	特定器材レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	診療識別	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
4	予備1	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
5	特定器材コード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
6	使用量	—	03	X	9	—	—	—	—	—	
7	点数	—	03	9	7	—	—	0	—	—	
8	回数	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
9	単位コード	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
10	単価	—	03	X	11	—	—	—	—	—	
11	予備2	—	03	N	40	—	—	—	—	—	
12	商品名及び規格又はサイズ	—	03	N	300	—	—	—	—	—	
13	コメント_①_コメントコード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
14	コメント_①_文字データ	—	03	N	100	—	—	—	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
15	コメント_②_コメン トコード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
16	コメント_②_文字 データ	—	03	N	100	—	—	—	—	—	
17	コメント_③_コメン トコード	—	03	9	9	—	—	0	—	—	
18	コメント_③_文字 データ	—	03	N	100	—	—	—	—	—	
19	予備3	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
20	予備4	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
21	予備5	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
22	予備6	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
23	予備7	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
24	予備8	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
25	予備9	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
26	予備10	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
27	予備11	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
28	予備12	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
29	予備13	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
30	予備14	—	03	9	3	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
31	予備15	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
32	予備16	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
33	予備17	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
34	予備18	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
35	予備19	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
36	予備20	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
37	予備21	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
38	予備22	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
39	予備23	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
40	予備24	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
41	予備25	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
42	予備26	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
43	予備27	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
44	予備28	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
45	予備29	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
46	予備30	—	03	9	3	—	—	0	—	—	

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
47	予備31	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
48	予備32	—	03	9	3	—	—	0	—	—	
49	予備33	—	03	9	3	—	—	0	—	—	

表1-7に、【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・コメントレコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-7 【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・コメントレコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	コメントレコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	診療識別	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
4	予備1	—	03	X	1	—	—	—	—	—	
5	コメントコード	—	03	9	9	—	—	0	—	○	
6	文字データ	—	03	N	76	—	—	—	—	—	

表1-8に、【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・症状詳記レコード定義を記載します。

※レベルとは、項目の階層構造を定義するために使用する01からの数字で、01が最上位の階層を表し03、07と数字が増えるほど下位の階層を表します。

表1-8 【アフターケア】返戻レセプト（医科）ファイル・症状詳記レコード定義

#	データ項目名		レベル ※	データ型	最大 バイト数	レコード長	開始位置	小数部 桁数	反復回数	必須	編集文字列・初期値
	論理名	物理名									
1	症状詳記レコード	—	01	—	—	—	—	—	—	—	
2	レコード識別情報	—	03	X	2	—	—	—	—	○	
3	予備1	—	03	9	2	—	—	0	—	—	
4	症状詳記データ	—	03	N	2400	—	—	—	—	○	